

金剛石

八代市立第六中学校

学校だより

令和7年7月1日

文責：校長



校訓：「金剛石の光を發揮し、まわりを照らせ」

学校教育目標：「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成 ～共に成長していく学校～」

八代中体連総体 ～六中生、よく頑張りました～

6月21日（土）・22日（日）から28日（土）・29日（日）の2週間にわたって八代中体連総体が行われました。六中生はこれまでの練習の成果をしっかりと發揮してくれました。入賞は下記のとおりです。多くの競技で優秀な成績を収めてくれました。県大会出場を決めたチーム、選手の皆さんは心・技・体をさらに磨き、今度は八代代表として頑張ってください。

ソフトテニス	：代表女子団体 優勝	☆県大会出場
女子個人	優勝 諏佐純・早川叶夢ペア	☆県大会出場
	準優勝 久保田桃華・本田琴音ペア	☆県大会出場
女子バレー	：準優勝	
野球	：3位	
卓球	：男子団体 3位	
	男子シングルス 3位 宮田直宙	☆県大会出場
空手道	：男子個人 組手 3位 田端蓮、形3位 田端蓮	☆県大会出場



未来を考える ～夢を見るから人生は輝く～

学校だよりの題字の下には六中の校訓と学校教育目標が書かれています。以前、「自分を磨く」とは、「当たり前のことを当たり前にやっていくこと」、そしてそれを「継続」していくこと、向上心を持ちながら勉強や練習を繰り返していくことと書きました。また、「仲間と繋がる」ために大切なことは「あいさつ」、相手を認め、敬意を示すこと、それを積み重ねていくことで信頼関係が深まると書かせてもらいました。また、協力して何かに取り組んでいくこともお互いの繋がりをより強くしていきます。

さて、今回は「未来を考える」ということについて少し考えてみたいと思います。人はこれまでに過ごしてきた「過去」があります。良かったことも悪かったことも自分の経験として「現在」に繋がっています。今の自分はこれまでの過去の営みが作り上げてきたことになります。この過去はもう既に終わってしまっているので変えることはできません。しかし、これからは自分の気持ちでどのようにでも変えていくことができます。つまり、「未来」は自分自身で創造していくことができます。その未来（夢や目標）を考えしていくことで、今の自分の行動が決まります。

みなさんもよく知っているモーツアルトは「夢を持つことは、人生を輝かせる」という言葉を残したと言われています。自分の未来を考え、夢や目標を設定することで、人は頑張ることができます。夢や目標は一人一人異なりますが、その達成に向けて努力をしている姿は輝いて見えます。そして、そのような人を周囲は応援してくれます。是非、自分なりの夢や目標を持ち、よりよい未来を考え、創造していきましょう。



高校等説明会・職場体験 ～自分の進路・未来を考える機会に～

今週末の7月3日（木）・4日（金）は高校等説明会を実施します。八代市近隣や熊本市内の高校の先生方に来ていただき、1年生から3年生まで話を聴きます。（保護者の方の参加もできます）それぞれの学校の特色を知り、自分の進路についてしっかりと考えていきましょう。

また、来週は2年生の職場体験もあります。職業や礼儀など、たくさんのこと学ぶと同時に自分の未来を考えしていく機会になります。3年生はもちろん、1・2年生も夏休みを前に是非自分自身の進路・未来について考えてきましょう。進路や未来を考えしていくことで今やるべきことが見えてきます。前述したように夢を持つことが人生を輝かせることにつながります。

